

令和5年度 第2学期終業式 式辞

体育祭、2年生修学旅行、文化祭などの行事が盛りだくさんだった2学期が終わろうとしています。夏には、インターハイ相撲個人3位、秋には国体少年A愛媛県チーム初優勝、高文祭弁論部門6位、商い甲子園3連覇など、全国レベルの素晴らしい活躍を見せてくれました。そして、つい先日、日本の古都京都が中心となり、内閣府地方創生推進事務局が後援する「田舎力甲子園」（地域活性化策コンテスト）で、最優秀賞を勝ち取りました。そしてサッカー部の八幡浜工業撃破！今週末の3位決定戦も自分たちを信じて頑張ってください！

さて、3年生で進路が確定した皆さん、とても心穏やかで楽しい冬休みになることでしょう。しかし、油断は禁物です。年末年始はいろいろな誘惑があります。高校生としてなすべきこと、してはいけないことをしっかりわきまえ生活してください。

3年生で受験本番を迎える人、大変な勉強が続くかもしれませんが、実は全国には皆さんと同じ境遇の高校3年生が何万人もいます。共通テストまで、まだ24日もあると考えてください。時間にして、夏休み1回分くらいの時間はあります。昨年も言いましたが、一日に5点自分の実力をアップさせる目標はどうでしょう。24日ありますから、 5×24 でトータル120点もアップします。具体策としては、今年度取り組んだ模試の見直しです。これが最も有効かつ効率的です。解答解説を完璧に吸収して5点アップを目指してください。皆さんは合格を勝ち取ったときがお正月です。その覚悟でファイトです。応援しています。

今年は、高砂熱学の小島和人社長、ゲーム世界の神と言われている岡本吉起様から、貴重な御講演をしていただきました。私、毎日「報道ステーション」を夜見るのですが、番組スポンサーで「高砂熱学」が出てきます。この会社の社長が南高出身で、この場に帰ってきて御講演してくださったんだなと思うと、何か不思議な気持ちになります。岡本吉起さんの話で印象的だったのは、「もっとも面白いゲームは囲碁」とか、「ブックオフで一度に500万円くらいの本を買う」という話でした。岡本さんが手に入れる情報は、ほぼ本からとおっしゃられていました。昨年1年間本を読みなさいという話をしてきましたが、あのレベルの人に言われると、さすがに君たちも聞くでしょう。ぜひ皆さん本を読むことに目覚めてください。

最後に、人を思いやるという話です。梶田先生のお話を、先日「人権の日」に人権委員が読み聞かせてくれました。素晴らしい内容でした。そして、大谷翔平選手のドジャースとの契約を思い出してください。莫大な契約金のほとんどが、チームのことを考えて後払いだそうです。おそらく、世界中の多くの人が彼の生き方に影響を受け、考え、勉強させられています。相手を思いやる最高のお手本だと思います。みんなで大いに参考にしましょう。

それでは、良いお年をお迎えください。1月9日火曜日に全員で元気に会いましょう。